

国際交流ニュース

Vol.12 2015.9

発行者 泉大津国際交流協会
事務局：代 Tel 33-1131
泉大津市 企画調整課

リトアニア人留学生による講演会開催が決定！

来たる9月25日、午後3時～ 職員会館（市役所横）3階で、先に行われた交流会に続いて、リトアニア人留学生によるリトアニア文化についての講演会が開催されます。交流会に参加できなかった方も、この機会をお見逃しなく！リトアニアってどんな国？ リトアニア語って？ バルト三国のひとつであり、意外にも日本と近いその実態に迫ります。

Check it out!



カラヴァエヴァ・ユリヤさんとヴォイチェホヴィッチ・トマシュさん

2015年度 国際交流協会定期総会 2015.7.15

7月15日、泉大津国際交流協会の2015年度定期総会が開かれました。今回は役員を選任が行われ、会長は引き続き中島治一郎氏、副会長は小山美千代氏に代わり、上総裕美氏が着任されました。その他、会則の改正などの議案が採決されました。続いて開催された交流会では、大阪府内の大学で勉強しているリトアニア人留学生のカラヴァエヴァ・ユリヤさんとヴォイチェホヴィッチ・トマシュさんが、リトアニアの文化や教育制度について講演しました。本市は現在、海外友好都市であるオーストラリアのグレーター・ジローン市に続いてリトアニアのカウナス市との交流を進めており、今後の友好関係の発展に大いに期待が出来るところです。



友好都市等との交流事業

本市と長年の友好都市関係にあるオーストラリアのグレーター・ジローン市とのスポーツ交流の様子を紹介するパネル展をはじめ、来年2月に行われる泉州国際市民マラソンに招聘されるジローン市からのランナーとの交流会、および、グレート・オーシャン・ロード・マラソンへの本市派遣選手の報告会を実施。また、現在本市が友好関係を推進しているリトアニア共和国カウナス市との交流活動の一環として講演会を実施。



2015年度 泉大津国際交流協会 事業計画



市民の国際交流の支援事業

本市が一丸となって安全な街づくりに取り組んでいるセーフコミュニティ活動。その一環として、市の海外派遣事業で12月に実施予定の「台湾へのセーフコミュニティ視察」をうけて、参加市民による、現地のセーフコミュニティ活動などについての報告会を実施。

在住外国人への支援事業

泉大津市と大阪府国際交流財団(OFIX)の協力を得て、市内在住の外国人を対象に大阪市立阿倍野防災センターへの「防災体験バスツアー」を11月に実施予定。日本語の不自由な外国人に対し、泉大津日本語教室と連携しての支援を実施。

国際交流に関する活動の周知、広報

「国際交流ニュース」の発行、配布。

JICA 関西との共催で、本市出身の青年海外協力隊員による講演会や活動のパネル展を開催。

泉大津国際交流協会 新規会員募集

泉大津国際交流協会は、国際交流を通じて国際社会に対する意識や相互の理解を高め、国際社会に対応しうる人づくり及び地域づくりに貢献することを目的とします。2015年度の主な活動は、外国人のための防災訓練、友好都市ランナーとの交流会、パネル展の実施などです。当協会の各種事業は会員の方々の会費をもって行うこととなっており、目標としている市民単位での国際交流を推進していくためには、皆様のご理解とご協力が必要です。会員になって、本市における国際交流の推進、国際社会に対応しうる人づくり・まちづくりに参加しませんか？

年会費 個人：一口1,000円 法人、団体：一口10,000円

お申込み、詳細等は、泉大津国際交流協会事務局（泉大津市役所 企画調整課）までお問い合わせください。

泉大津国際交流協会 2015 年度新役員

(敬称略)

会長 中島治一郎

副会長 上總裕美

理事 森口和信 深海清和 辻川孝之

臼谷旗世彦 楠本竜也 高原春枝

辻川楠美 藤井清和 伊藤晴彦

富田明德 朝尾勝次 櫻井大樹

会計 松内歳朗

監事 深井喜一 榎葉智晴

国際交流ボランティア募集

通訳やホームステイ受け入れなどを通じて外国の方々と交流しませんか？

本市や大阪府の関係機関などが受け入れ主体である来日外国人に対するホームステイ・ホームビジットを受け入れていただける家庭や、交流事業での通訳・日本文化の紹介・各所の案内などをしてくださるボランティアを随時募集しています。ボランティアは登録制で、申込みが必要です。

※申込方法 「国際交流ボランティア登録申込書」を企画調整課へ提出してください。申込書は市役所の企画調整課で配布、もしくは市ホームページからダウンロードできます。



派遣ランナーがグレート・オーシャン・ロード 44 kmを完走！ 2015.5.17

すっかり定着した泉大津市とオーストラリア、グレーター・ジローン市との友好都市プログラム、グレート・オーシャン・ロード・マラソン。今年も楠本浩紀さん、木下ちづるさんの2名の市民ランナーが派遣され、見事完走しました。楠本さんのホームステイ先は今年2月に行なわれた泉州国際市民マラソン一般男子未登録の部で優勝した友好都市ランナー、ジュリアンさんのお宅で、マラソンを通じての国際交流は確実に実を結んでいるようです。派遣ランナーのおふたりはマラソンの翌日にジローン市長を表敬訪問し、泉大津市長からの親書とお土産を手渡しました。オーストラリア滞在中の充実のレポートをお届けします。

楠本さんの派遣レポートから

レース当日は6時に起きて、出発の準備を整えた上で、まずはホテルで朝食です。朝食を終えて、ホテルから歩いて7~8分のスタート地点に向かいます。太陽がまだあがりきっていないので、かなり寒かったのですが、海辺を見るとあがりはじめた太陽が、まだ暗い海と空の間にオレンジ色のグラデーションをつけ、見事な景色がみれました。この日は、今回の派遣ですごした一週間の中で、一番天気の良い日でした。グレート・オーシャン・ロードを走りながら見える真っ青な空と海は最高でした。聞いていたとおりのタフなコース、聞いていた以上に素晴らしいコース、グレート・オーシャン・ロード・マラソンを走って本当に幸せに思っています。



木下さんの派遣レポートから

ゴール付近になると、対向車線からくる車が応援のクラクションを鳴らしてくれたり、走り終わったランナーからも声援が。海外にいるということですから孤独で常に緊張していたのが、この声援で胸が熱くなり、素直に嬉しくて、足が痛くても笑顔でゴールをしたいという気持ちになりました。制限時間も近づく中、時計をにらみながらゴールを目指していると、一緒に参加した楠本さんがポロポロになった私を見つけてくれて、やっとゴールにきた！と感じました。足は痛い走りたくても走れないし、残り1kmも辛かったけれど、周りの声援を受けてゴール。44kmを走りきり、メダルをもらった時は今までの大会で一番嬉しく、達成感を感じたレースでした。

リトアニア人留学生による講演会 - もっと知ろう！リトアニア -

現在、大阪府内の大学で日本文化の勉強をしているリトアニア人留学生による講演会を開催します。リトアニアのことを、もっと知ってみませんか？ 参加費は無料、事前申し込みも不要です。ご興味があればぜひ、直接会場へお越しください。

開催日時：2015年9月25日（金）15：00～17：00 場所：職員会館（市役所横）3階集会室